

やりたいことがきっと見つかる
わたしたち

文化振興課
055-949-8600

伊豆の国市文化協会

です

伊豆の国市文化協会からのご案内

7つの部

- 学芸部**
俳句、短歌、考古学、古文書研究、百人一首など8団体、77人。
- 工芸部**
パッチワーク・キルト、てまり、シャドウボックス、フラワーセラピー、トールペイント、ペーパークラフト、編み物、陶芸、竹工作など10団体、80人。
- 美術部**
書道、絵画、水墨画、墨絵、写真など8団体、79人。
- 伝統文化部**
華道、茶道、カフエクラブなど9団体、86人。
- 歌唱部**
オペラ、詩吟、民謡、童謡、混声合唱、カラオケ、謡曲、スピーチなど14団体、244人。
- 演奏部**
尺八、大正琴、二胡、三味線、オカリナ、ハーモニカ、ちんどん、ギターなど13団体、158人。
- 舞踊部**
フラダンス、ジャズダンス、日本舞踊、かつぼれ、現代舞踊、着付けなど20団体、277人。

伊豆の国市文化協会は、市内の各種文化団体が加盟している自主的な組織体です。市から支援を受け、さまざまな文化活動を推進しています。現在、加盟団体が約80団体、会員総数は約1,000人です。

文化協会の本部役員は、会長、副会長以下12人。毎月定例の役員会を開いて年間の事業計画の実施、援助、啓発、推進などを担っています。

加入は自由

専門部は『学芸部』『工芸部』『美術部』『伝統文化部』『歌唱部』『舞踊部』『演奏部』の7つあり、各専門部は部長代表理事を中心に所属団体と連携しつつ、独自にあるいは合同して展覧会、芸能祭、俳句大会などを開催し、活発に活動しています。

個人・団体の加入は自由で、随時、文化協会本部役員および葦山文化センター窓口で受け付けています。

文化協会最大の行事



とき **10月13日(日) 9:30~17:00**
14日(月・祝) 9:30~16:00

ところ **長岡総合会館**
アクシスカつらぎ

第9回 市民文化祭

今年の市民文化祭統一テーマ『未来へ繋ごう文化のこころ』です。このテーマのもと、市民の心が一つになって、明るい未来に向かって進んでいきましょう。

※参加団体やプログラムなど詳細は、『市民文化祭』のチラシでご確認ください。

放課後児童教室

平成26年4月から新たに放課後児童教室に入所する児童を募集します

現在入所している児童で、平成26年度も継続して入所を希望する場合にも、新たに申請が必要です。

放課後児童教室名	定数
長岡南小学校放課後児童教室	70人
長岡北小学校放課後児童教室	40人
葦山小学校放課後児童教室	70人
葦山小学校第二放課後児童教室	12人
葦山南小学校放課後児童教室	60人
子育て支援施設すずかけ館(大仁小学校)	60人
子育て支援施設第二すずかけ館(大仁小学校)	12人
子育て支援施設あすなる館(大仁北小学校)	45人
ひまわり保育園大仁分園(低学年児童)	5人



対象
小学校1〜3年生になる児童(市内の小学校に就学していること)

必要書類
①放課後児童保育承認申請書兼児童台帳
②調査承諾書
③入所要件が確認できる書類(就労証明書等：事業主等の証明が必要)
④口座振替依頼書

入所要件
児童の保護者、同じ敷地内の65歳未満の祖父母(平成26年4月1日現在)が次の①〜⑤のいずれかの事情で下校時に児童を保育することができないと認められる場合
①自宅の外で働いている(1日に放課後を含んだ4時間以上、月15日以上勤務)
※放課後とは、13時ごろから15時ごろまで
※求職活動中も入所可能、ただし猶予は1カ月
②家庭で児童と離れて日常の家事以外の仕事をしている(1日に放課後を含んだ4時間以上、月15日以上勤務)
③病気や負傷、心身の障害、出産(出

開所時間
月〜金曜日は、放課後〜18時30分
土曜日、夏・冬・春休みは、8時〜18時30分
日曜・祝日、お盆、年末年始は休み

負担金
保育料 月額5,000円、おやつ代など月額2,000円、傷害保険料 年額1,800円(予定)

その他
葦山小、大仁小は定員を超えた場合、第二教室の利用となります。
受付期間終了後も随時受け付けますが、受付期間中の申請を優先します。

